

トピックス ①

愛知県がんセンターでのダヴィンチ手術指導

泌尿器科 部長 黒川 寛史

平成29年2月、愛知県がんセンター中央病院でのダヴィンチ手術をお手伝いしてきました。

当院は、県内の民間病院で一番早い平成23年10月に手術支援ロボット「ダヴィンチ」を導入しました。まず泌尿器科で前立腺癌の患者さんに使用し、5年以上250例以上の前立腺癌治療の実績にもとづいて、新しい術式「腹膜外到達法」を確立してきました。この「腹膜外到達法」では、全国的にも当院が最も多くの患者さんを手がけている病院の一つとなっております。これまでに多くの学会や医学専門誌などで報告・発表を続けてきたため、今回、手術指導の要請をうけました。

愛知県がんセンター中央病院は、平成27年7月に「ダヴィンチ」を導入しており、1年以上の実績はあります。しかし、前立腺癌のダヴィンチ手術を「腹膜外到達法」ではなく「経腹膜到達法」でされていました。今回、「腹膜外到達法」が必要な前立腺癌の患者さんがおられたため、当院で行っている「腹膜外到達法」の方法・コツを伝授しに行ってきました。

当院だけでなく地域全体で、医療技術のレベルアップや治療法の充実を行い、より多くの患者さんの助けになればと思います。



▲手術指導の様子